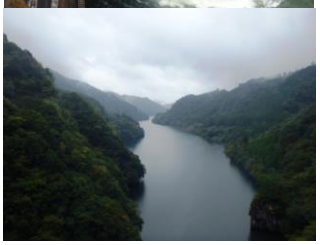
水源地域との交流事業実施レポート

200海里の森づくり

令和７年９月６日（土）に、福岡市民の皆さんと一緒に、筑後川上流水源地域である日田市中津江村を訪ね、大川市や古賀市、地元中津江村の皆さんと、森林の手入れ（下草刈り）や昼食交流会を行う交流イベントを実施しました！

中津江村ってどんなところ？



←写真（上：放流中の下筌ダム、下：蜂の巣湖）

中津江村は周囲を山に囲まれ、自然豊かな村です。2002年に開催されたサッカー日韓ワールドカップの際、カメルーン代表のキャンプ地となったことは、全国で有名になりました。実際にカメルーン代表が使ったグラウンドがある鯛生スポーツセンターや、砂金採り体験などができる鯛生金山などのレジャースポットもあり、また、中津江村の豊かな自然が育てた四季折々の農産物は、とても美味しく新鮮です。

そんな中津江村を流れる津江川・鯛生川は下流の筑後川に流れ込み、筑後川から多くの水をいただいている福岡市にとっては、大切な水源地の一つです。

下筌ダムは、津江川に洪水調整・発電を行う多目的ダムとして建設され、昭和48年に完成した、アーチ式コンクリートダムです。ダム湖名は「蜂の巣湖」。

下草刈りって何？

植えたばかりの小さな樹木は，雑草などに覆われると充分な太陽の光を浴びることができず生長不良になり，ついには枯れてしまいます。そこで，樹木が健康に育つよう，周囲の雑草を刈り取ります。この作業を「下草刈り」といい，植え付けから５年～１０年程度行う必要があります。

【スケジュール】　水道局発 → 下草刈り作業 → 昼食交流会 →「道の駅　鯛生金山」でお買物・砂金採り → 水道局着・解散

下草刈りの様子

けがをしないように、
作業の前に準備体操！

自分の背よりも高い雑草を
どんどん刈っていきます

草刈り後の様子。
植樹した若い苗木が現われました。
参加者のみなさん、暑い中お疲れ様でした！

がんばった後は…

バーベキューで交流会！
草刈り後のおいしいお肉は最高でしたね

道の駅鯛生金山で砂金採り体験！
みなさん、砂金はゲットできましたか？

～参加者の方からのご感想～

- 初めてで刈るのが難しかったが、楽しかった。夢中で草刈りをして、達成感があった。
- みんなで協力し、作業を終えることができ、満足感があった。水・水源・森への関心も高まった。
- たくさんの方が食材を用意してくださり、ボリュームもあって贅沢にBBQを楽しめた。
- 砂金採りは、純粋に楽しめた。
- 金のおかげで心豊かになり、坑内見学も出来て良かった。

以上，実施レポートでした